

ページ数	項目	原案	計画案
全範囲	人口	-	平成22年10月1日現在人員とする。
全範囲	データの更新	-	時点を示す場合は、原則、平成22年10月1日とする。 実績を表す場合は、原則、平成21年度の実績とする。
597	第2章 機能を考慮した医療提供施設の整備目標 第4節 糖尿病対策 医療連携体系図	「市町村健診」	「特定健診・特定保健指導」
597	第2章 機能を考慮した医療提供施設の整備目標 第4節 糖尿病対策 医療連携体系図【解説】	市町村、医師会、歯科医師会、事業所、商工会、保健所等の関係機関が連携して、発病予防・重症化予防に向けて健診の受診勧奨、知識の普及啓発、日常管理のための支援等の様々な取り組みを行っています。	市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会、事業所、商工会、保健所等の関係機関が連携して、発病予防・重症化予防に向けて健診の受診勧奨、知識の普及啓発、日常管理のための支援等の様々な取り組みを行っています。
605	第4章 周産期医療対策 現状 2 周産期医療体制 現状	○ 新城市では、公設助産所の設置に向けての検討が行われています。	○ 新城市では「産科オープンシステム」（分娩は医療機関で行い、妊婦健診・産褥療養・保健指導を助産所で医療機能分担する）を利用した公設助産所（しんしろ助産所）を平成23年6月に設置します。
605	第4章 周産期医療対策 現状 2 周産期医療体制 課題	○ 新城市の公設助産所の設置が必要です。	○ 助産所において、将来的に分娩ができる体制を整えることが必要です。
610	第6章 へき地保健医療対策 課題 2 医療機関の状況	(追加項目)	○ へき地医療支援のため、新城市民病院の総合的な内科機能の充実が必要です。
610	第6章 へき地保健医療対策 課題 2 医療機関の状況	(追加項目)	○ 義務年限終了後の自治医大卒業医師が引続きへき地で勤務するよう働きかける必要があります。
610	第6章 へき地保健医療対策 課題 2 医療機関の状況	(追加項目)	○ へき地医療確保のため、新城市民病院と東栄病院の医療従事者が連携をしていく必要があります。
610	第6章 へき地保健医療対策 課題 2 医療機関の状況 現状	○ 医療圏内の市町村は、平成21年に地域の医療従事者の人材確保・定着に向けて地域医療対策協議会を設置して検討しています。	○ 医療圏内の市町村は、平成21年に地域の医療従事者の人材確保・定着に向けて「東三河北部医療圏地域医療対策協議会」を設置して検討しています。
611	第6章 へき地保健医療対策 今後の方策	○ へき地医療関係者によるへき地医療の連携のための検討を進めていきます。	○ 行政及び医療関係者の協力のもとに、へき地医療支援機構との連携を密にして、へき地医療確保のための検討を進めていきます。
611	第6章 へき地保健医療対策 今後の方策	○ へき地医療支援機構との連携を密にして、へき地での研修体制の構築等を図り、へき地診療に携わる医師の確保に努めていきます。	○ へき地医療拠点病院の初期研修終了後の若手医師の研修機能の充実が図られ、医師の確保及び定着が進むような支援に努めていきます。
612	第6章 へき地保健医療対策 今後の方策	(追加項目)	○ へき地医療拠点病院に自治医大卒業医師を引続き配置していきます。